

【求められる指導者像】

- 障がいや障がい者スポーツ、安全管理等に関するより専門的な知識と障がい者に対応するための高度な技術と豊富な経験を持ち、地域に住む障がい者を運動やスポーツへと導く。
- 指導計画を立て、プレーヤーに運動、スポーツの楽しさや競技の専門的な技術や練習方法を指導する。○障がい者がスポーツすることの意義や価値をプレーヤーに伝えるとともに広く社会にアピールする。
- 地域の大会や行事を企画、運営し、参加者を支援し、スタッフをまとめる。○全国障害者スポーツ大会の中心的な役員として活動する。
- 障がい者スポーツ振興のリーダーとして課題を理解し、関係諸団体と積極的に連携を図りその解決に取り組む。
- 初級および中級障がい者スポーツ指導員の研鑽を促進、支援するとともに自ら研鑽して知識や技術を習得するようにする。

旧カリキュラム(52.0h)

新カリキュラム(45.5h) 2020年4月～

NO	カリキュラム名	時間(h)		NO	授業形態	新規	カリキュラム名	時間(h)	目的	カリキュラムの柱・講義方法
1	わが国の障がい者福祉施策の現状	2.0	削除	1	演習	★	プレゼンテーション能力	1.0	他者の意見を「聴く」、自身の意見を「伝える」際のポイントについて確認する。(講習会開始前のオリエンテーション含む)	・講習会開始前のオリエンテーション(自己紹介含む) ・グループワークを進めるうえでの心がけ(聴く・話す姿勢)
2	地域における障がい者スポーツの課題と解決法	6.0	内容に含む	2	講義演習		地域における障がい者スポーツの課題	6.0	地域における障がい者スポーツの課題をグループ単位で話し合い発表する。また、その課題について協議し問題解決策を見出す。	・事前課題の提出「自身の地域のスポーツ推進計画」 ・グループワークの実施(プレゼンテーション、コミュニケーション能力) ・資格習得後の役割について考える ・地域振興事業の事例・他団体との連携事例の紹介
3	総合型地域スポーツクラブと障がい者スポーツ	2.0	内容に含む	3	講義	★	スポーツと栄養	2.0	スポーツに必要な身体づくりのためのエネルギーと栄養摂取の方法について学ぶ。年齢、性別に応じた身体づくりのための栄養摂取を理解する。	・栄養素の種類、役割・競技者の身体づくりのための摂取方法 ・栄養補助食品や水分摂取
4	国内外におけるスポーツ指導者の役割・課題とその動向	2.0	内容に含む	4	講義	★	スポーツ界の最新情報	2.0	最新のスポーツ界を取り巻く諸問題について学ぶ。	・スポーツ界の現状や取り上げられる問題、今後の課題 ・ドーピング、反社会的勢力、体罰、SNSなどから発生する問題 ・メディアに関すること
5	事故などトラブルの対処法	2.0	内容改正	5	講義		事故などトラブルの対処法	3.0	事故が起きた際の初動、言動、対応の仕方について、問題拡大を未然に防ぐ配慮と方法(法的責任や保険)について学ぶ。障がい者スポーツ活動現場での要望・相談など事例について学ぶ。	・スポーツを取り巻く様々なトラブルの事例とその防止策・解決方法 ・スポーツ仲裁、スポーツと法律、保険 ・スポーツ現場での相談・要望・クレームの事例
6	スポーツ心理学Ⅱ	3.0	内容改正	6	講義		スポーツ心理学Ⅱ	4.0	競技者の心理と指導者としての効果的なアプローチについて学ぶとともに、事業をすすめる上で大切な「リーダーシップ」や「チームビルディング」について学ぶ。	・リーダーシップ、リーダーの心得 ・チーム力向上のポイントや方法(チームワークづくり) ・メンバーへの働きかけ、コミュニケーション・メンタルトレーニング
7	指導案の作成と検証	8.0	内容改正	7	演習		指導案の作成と検証Ⅰ・Ⅱ	6.0	障がいの種類や程度または実施環境などを考慮し、安全かつ対象者の目的に合わせた指導案の作成手順・ポイントについて学ぶ。また、実践(発表)を通して、指導案や実施内容に含まれる問題点・改善点を抽出するなど、内容の検証を行う。	・指導案作成のポイント(対象、場所、用具、人員など) ・作成した指導案をもとにした実践(発表・評価) ・3h×2コマ(作成し、実践・発表へとつなげる)
8	選手団の健康管理	3.0	内容に含む	8	講義	★	全国障害者スポーツ大会選手団のマネジメント	1.5	全国障害者スポーツ大会の選手団結成から大会終了後までの一連の動きについて学ぶ。選手団の役員として大会をマネジメントするうえでの総合的な知識を学ぶ。	・全国障害者スポーツ大会の選手選考のポイントと選手団の結成 ・大会前、大会中、大会終了後のマネジメント ・選手団役員、医療スタッフの構成(各都道府県の現状)
9	わが国のスポーツ施策と障がい者スポーツ	2.0	内容改正	9	講義		わが国のスポーツ施策と障がい者スポーツ	2.0	わが国のスポーツ施策について、これまでのあゆみと現状について学ぶとともに、障がい者スポーツに関わる施策について理解する。	・スポーツ基本法の制定からスポーツ基本計画、現在へと一連の流れについて ・女性のスポーツ参加など、現状から未来の展望
10	イベントの企画運営の実際	6.0	内容改正	10	講義演習		スポーツ事業の企画運営の実際	6.0	地域における障がい者スポーツ事業の企画から運営までの実施計画をグループ単位で立案・発表(プレゼンテーション)し、効果的な企画・運営の仕方を学ぶ。	・グループワークの実施(プレゼンテーション、コミュニケーション能力) ・企画運営の意義・企画運営するうえでのポイント ・地域との連携・PDCAサイクルの考え方
11	高齢者とスポーツ	3.0	内容改正	11	講義		高齢者とスポーツ	2.0	高齢障がい者の特性を理解するとともに、実際におこなわれているスポーツを事例に出しながら、その意義や指導上の留意点を学ぶ。	・高齢者の身体的特徴・運動およびスポーツ実施時の留意点 ・身体活動と健康の関係性 ・実際に行われるスポーツ種目の事例・高齢障がい者とスポーツ
12	リスクマネジメント(大会・教室・組織など)	3.0	削除	12	講義	★	女性とスポーツ	2.0	女性の身体的な発育・発達と競技パフォーマンスの関連性やライフスタイルの変化と運動習慣の関連性について学ぶ。	・女性の身体的な発育・発達 ・女性アスリートの三主徴(エネルギー不足、月経異常、骨粗しょう症) ・身体的な特徴とパフォーマンスの関連性 ・ライフスタイルの変化と運動(社会的な内容)
13	スポーツ傷害・障害の予防と管理	2.0	現行どおり	13	講義		スポーツ傷害・障害の予防と管理	2.0	障がい者がスポーツをする際に起こりやすい怪我や二次的障害の実際とその予防法を学ぶ。	・事例の紹介 ・障害の予防と管理
14	スポーツ実技	4.0	内容改正	14	実技		スポーツ実技	4.0	地域で行われているスポーツの体験とおとしてルールや用具に関する工夫・配慮について学び、実際に種目を作成する。	・地域で行われているスポーツの紹介 ・グループワークを実施し、ルールや用具を工夫して作成する ・2h×2コマ
15	わが国の障がい者スポーツの歴史と現状	2.0	内容改正	15	講義		障がい者スポーツの歴史と現状	2.0	国内外の障がい者スポーツの歴史的経過を学び、日本障がい者スポーツ協会のビジョンを通して現在の状況や展望について学ぶ。	・国際的、国内的な障がい者スポーツのはじまりと、歴史的推移 ・日本障がい者スポーツ協会が掲げるビジョンの進捗と今後について
16	上級障がい者スポーツ指導員の役割と心構え	2.0	削除							